

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 第二種漁港 倉橋漁港 港整備交付金事業に伴う業務委託（本浦地区）

事業・工事名 \_\_\_\_\_

調査目的及び調査対象 港湾 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 4	調査位置	広島県呉市倉橋町	北緯	34° 06' 06.6890"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和4年12月 8日～ 令和4年12月10日	東経	132° 30' 31.5800"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ	ア	コ	ア	コ	ア
ボーリング責任者		試験機	東邦D-1	ポンプ	東邦BG-3B
エンジン	ヤンマーNFD-13K	試験機種			
孔口標高	CDL -14.30m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	11.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔月日	
										深度 - N 値 図				深 度 (m)	試 料 採 取 番 号	深 度 (m)	採 取 方 法			
			腐植物混じり砂	Usc	暗灰	rd1		水分多く、ベトベトとした腐泥状態。粗い砂が混じる。 GL-1.00~1.50mまでロッド自沈し止まる。		0	1.50	0	0	0	300	1.50	4-1	○	比重大中性土	12/8
	-16.30	2.00	粘土混じり砂	Us1	暗灰	rd2		粘土混りの粗い砂。 3~4mm程度の礫を含む。 GL-4.00~5.00m、有機物を含み色調が黒っぽい。		5	2.20	3	1	1	5	1.80	4-2	○	比重大中性土	
	-19.30	5.00	礫質粘土	Uc	暗灰			φ2mm~10mm程度の亜角礫の混じる有機質粘土。		6	4.40	2	2	2	6	5.10	4-3	○	比重大中性土	
	-20.10	5.80	礫混じり砂	Us2	褐灰	rd2		マサのような模様のある粗い砂質土。カリカリとさいれきを含んだ手ごたえ		8	6.10	2	3	3	8	5.40	4-4	○	比重大中性土	
	-20.80	6.50	礫混じり砂	Ls1	茶褐灰	rd3		マサ模様に入った細礫混りの崖錐土砂。		22	7.10	3	8	11	22	7.10	4-4	○	比重大中性土	
	-22.80	8.60	砂礫	茶褐灰				GL-8.60~9.00mの間、掘進時に礫当りの抵抗が大きし。砂礫地盤		25	8.10	2	9	14	25	7.40				
	-23.30	9.00	風化花崗岩	Gr	黄褐灰			短柱状や礫として確認された花崗岩の岩盤。 全体にやや褐色化が認められる。		50以上	9.10	18	20	12	50	250				12/9
										50以上	9.30				50	250				
										50以上	10.10	14	21	15	50	250				
										50以上	10.40				50	250				
	-25.30	11.00								50以上	11.10	24	26	50	180					
										50以上	11.20				180					